

2024

令和6年7月23日

第23号

(通算128号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

# IT短大VIEW!

2026年 県立短大は「大学校」に変わります。



## 1 体験授業を満喫!



学校紹介の様子

本年度、「第一回オープンキャンパス」が7月20日(土)に開催され、高校生と保護者、合わせて120人が来校されました。

学校紹介では、榮課長から、益々期待されるIT人材と、大学校化へのねらいやその特色について説明がありました。

続いて、4つの体験授業(次世代技術を体感!生成AI、ネットワーク入門、サイバーセキュリティ、プログラミングで自在にドローン体験)が実施されました。参加した高校生は、真剣に取り組んでいました。

相談コーナーでは、保護者からは「実際に見て、ここで相談できて良かった」「学費も抑えられている」などの声がありました。「昨年も見学しましたが、先輩もいるのでこの学校を目指したい」と話す高校生もいました。



生成AIを体験する高校生



サイバーセキュリティを学ぶ高校生

## 3 応援メッセージ!

### 高 県立八千代高等学校

5つの系列がそれぞれの特長を生かした教育活動を展開する総合高校です。

校訓「自立 協和 創造」、スローガン「個性をみがき 夢をかたちに」という活気ある学校です。

榊原洋子校長から「これからの時代、IT技術は欠かせませんね」とエールを頂きました。



長谷川拓也教頭

榊原洋子校長

## 2 『記事トレ』紹介



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

### <記事トレ実践>

#### 記事トレによる成長と気づき

##### ●高橋京汰さん(日立工高卒)

##### ◇感想:「資格取得に活かせる記事トレ」

記事トレをすることで文章を読み、頭の中で整理して書き出すという力がついてきたと思う。



この力はこれからの生活に活かせるだけでなく、応用情報技術者試験の資格取得にも活かせると思った。応用の午後問題は文章がとても長く記述式なので、今やっている記事トレが正に良い練習になると思う。

##### ●伊藤大晟さん(鹿島高卒)

##### ◇感想:「確かな視点で感想が書ける」

文章の大事なところに線を引くようになり、要約する力が付いたと思います。また、自分なりの考え方も、独自性の高い確かな視点での感想が書けるようになりました。

これからの社会について考えさせる記事が多く、技術者の立場を自覚しました。

##### ●山中悠梨音さん(那珂高卒)

##### ◇感想:「文章の苦手意識解消」

私は文章を書くことにも、読むことにも苦手意識を感じていた。記事トレを通して文章に対しての苦手意識はなくなった。

新聞の中に書かれている事実と、その人の感情を自分の中に上手く落とし込むことで自分の意見を書けるようになった。



##### ●富永誠也さん(太田一高卒)

##### ◇感想:「IT技術者の視点で読み込む」

記事の中で重要なところを抜き出す力が身に付いた。記事の内容を少ない文字数でまとめるには記者の主張なども探し出す必要があるため、読解力が身に付いたと思う。また、IT技術者の視点で記事を読み込むことで、将来、自分がどんなIT技術者になるべきか分かった。

##### ●堀江詩音さん(日立北高卒)

##### ◇感想:「読解力はIT技術者にも必要」

私は理科が得意で国語が少し苦手だったので理系を選んできた。しかし、記事トレを通して、文章を読み大切なことをまとめ、その感想を書くなど、読解力が以前より断然身に付いたと感じている。

また、目指すIT技術者にも読解力が必要だと気付くことができた。

